

北ひびき [地域コミュニティー誌]

ひびきあいの広場

組合員・地域住民皆様の日頃のご愛顧に感謝を込めて発刊いたしております。

Contents

- 農産物直売所「ファーマーズマーケットひびきあい」のご紹介
- 変わるJA 広がる地域のきずな
- クイズに答えてJA北ひびきのほっこり大豆をゲット!



日頃より、JA北ひびき農産物直売所「ファーマーズマーケットひびきあい」をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、当直売所は、JA北ひびき農産物直売所運営協議会が中心となり取りすめ、会員から地域のさまざまな旬の野菜を数多く店頭へ並び、地元野菜を使ったジュースやジャムなどを市民の皆さんをはじめ多くの方々に提供させていただこうと誕生し、昨年で無事、10年の節目を迎えることができました。この事は、ひとえに、皆様のご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。

生産者と消費者の交流の場ができることで、地場農産物のPRと消費者の架け橋となればと考えております。

昨年9月の胆振東部地震により、大きな被害が発生しました。当管内においてもブラックアウトが発生しましたが、当直売所においては、会員の理解と協力をいただき、市民の方々に、地元ならではの安全・安心の新鮮な野菜の提供に努めさせていただきました。

本年2月には、当管内で作付けされています「ユキホマレ」という厳選された大豆を原料に、ほんのり感じる優しい甘さに仕上げた「JA北ひびきのほっこり大豆」が新発売されました。この商品は直売所の新たな加工品として取扱いを始めます。

従来から取扱っております「芋団子」「南瓜コロッケ」「ジャム」「シフォンケーキ」「トマトジュース」など手作りの加工品ともどもご賞味いただければ幸いです。

今後は、これまで培った事を基に、地元の採れたて「新鮮」「安全・安心」顔の見える農産物、生産者が自ら作った「加工品」など充実に努力して参りたいと考えています。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



JA北ひびき
農産物直売所運営協議会
会長 村中 吉宏

QUIZ

クイズに答えて
JA北ひびきの
ほっこり大豆を
ゲット!!

どしどし応募してね!

問題

JA組合員は農協法の中で、正組合員と〇〇〇〇に区分されています。JAの正組合員は農業を営む人々や農業で働く人々、そして農家の家族の皆さんです。対して、農業に直接関わることがあまりない人々も含めて、だれでもJAの総合事業を利用できるように〇〇〇〇制度という仕組みがあります。

○に入る言葉を記入して応募すると、正解者の中から抽選で10名の方に下記の商品が当たります。



ほっこり大豆
5個セット

応募方法

- ① 答え ② 郵便番号・住所 ③ 氏名
- ④ 年齢 ⑤ 電話番号
- ⑥ JA北ひびきに対するご質問やご意見・地域コミュニティー誌に関する感想をお書きの上はがきにて投函をお願い致します。

締切日/5月31日(金)消印まで有効
当選発表/当選の結果はJA北ひびきHPにて掲載し、郵送にてご連絡致します。

応募先

〒095-0021
士別市西1条8丁目701番地1
JA北ひびき「プレゼントクイズ」係りまで

※ご応募に際し、お客様の情報はJA北ひびき内で、抽選・当選者へのプレゼント発送及びお客様個人を特定しない範囲でのアンケート分析のため利用させていただきます。



Information

オープン記念のお知らせ

農産物直売所
ファーマーズマーケットひびきあい

5/17(金)
午前10時

OPEN

OPEN記念

- ・ゆめびりか(1合)1袋
- ・揚げたてコロッケ1個
- ・福有会によるでん粉団子販売

青果物や冷凍コロッケなどの販売を予定しています。是非、ご来場をよろしくお願ひします。

先着150名様
プレゼント!!

野菜苗・花苗フェア

- ・野菜苗(キュウリ、ナス、トマト、ピーマン、他多数)
- ・花苗(ペチュニア、トルコキキョウ、マリーゴールド、他多数)

開店当初は苗ものを中心に販売を行い、徐々に店内の商品を充実させていただけます。苗ものをお買い求めの際は、空き箱をご用意の上ご来店下さい。

今シーズンも
ご愛顧のほど、よろしくお願ひします。



住所 士別市大通東20丁目472番地
電話 29-6622



お越しの際は十分お気をつけてお越し下さい。

編集後記

JA北ひびき地域コミュニティー誌「ひびきあいの広場」をご覧いただき、誠にありがとうございます。

本誌の発行は昨年まで、年1回の発行としておりましたが、本年より年2回の発行を行うことになりました。本年1回目の発行は、農産物直売所「ファーマーズマーケットひびきあい」と直売所へ出荷をされている会員の方々の紹介をさせていただきました。

今回はレイアウトの都合上、全ての出荷物を掲載することができませんでしたが、出品カレンダーに載っていない農産物も出荷されていますので、少しでも興味を持っていただけたら、お気軽に足を運んでみてください。

さて、JA北ひびきは組合員をはじめ地域の皆様に支えられながら15年が経過いたしました。これからも引き続き皆様に信頼されるJAを目指し励んでまいります。ですので今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

日向温泉 日当温泉

平日は日向温泉のご利用を深謝申し上げますと共に皆様の一層のご健康心からお慶び申し上げます。さて、今回春らしの中での種々行事に対して即応出来るプランのご案内をさせていただきます。

ご宴会・ご会食プラン
3,250円より承っております。
鍋コースもしくは和洋中コース

ご法要プラン
5,400円より承っております。
個人盛もしくは和洋中

いずれのプランも内容・料金・送迎などご相談下さい。
従業員一同皆様のお越しを心よりお待ちしております。

〒098-0475士別市多寄町4098
TEL.0165-26-2021 FAX.0165-26-2022

そば処 淳真 (多寄) (代表 山崎 淳司) そばの実、そば粉 (オープン期間中)

伊藤 正博 (多寄) かぶ(5月中旬～5月下旬)

吉方 健吾 (上士別) トマト(8月～10月) ブロッコリー(7月～9月) その他多数

諸藤 春彦 (上士別) 米(10月)

青山 博 (士別) メロン(7月～8月)

BLUE SEEDS (代表 山崎 和人) まさかり南瓜(10月)、まさかり 南瓜ペースト(オープン期間中)

高島 秀輝 (多寄) 軟白長ネギ(7月中旬)

本多 昭子 (温根別) にんにく(8月下旬～9月下旬)

玉田 文子 (上士別) じゃがいも(9月～10月) トマト(7月～8月) その他多数

鈴木 庄一郎 (士別) 真空パック米 (オープン期間中)

あつたかふあーむ (多寄) (代表 阿部 隆好) ミニトマト苗、ミニトマト (オープン期間中)

多寄春小麦の会 (代表 村中 吉宏) 小麦粉(オープン期間中)

満月 マサ子(上士別) スイートコーン(8月～9月) 南瓜(9月～10月) その他多数

高井 和美 (士別) スッキーニ(6月末～7月) キャベツ(9月～10月) その他多数

私たちの美味しいを
召し上がれ!

山田 清明 (士別) メロン(7月下旬～8月)

朝日 和義 (和寒) イチゴ(6月～10月)

志田 トモ子 (士別) 人参(7月～10月) 山菜(5月～6月中旬) その他多数

佐藤 昭徳 (和寒) メロン(7月下旬～8月下旬)、スイートコーン(8月) その他多数

上西 香代子 (士別) トロコキキョウ(5月～8月) トマト(6月～10月) その他多数

剣淵町トマトジュース生産組合 (代表 下田 秀樹) ジュース(トマト、人参、しそ) (オープン期間中)

毎日の食卓に新鮮と彩りを プラスしてみませんか?

農産物直売所「ファーマーズマーケットひびきあい」は、JA北ひびき農産物直売所運営協議会が中心となり、オープンへ向け準備が進められ、開いて平成21年8月14日にオープン。今年の開催で11年目を迎えました。これまで継続することができたのは、地域住民の皆様方のご利用をいただいているおかげだと感じています。

今となっては馴染み深い「ファーマーズマーケットひびきあい」という愛称ですが、当JAで発行している広報誌「ひびきあい」の平成21年7月号にて募集を開始し、その中から厳正な審査によって選考し、採用されました。

さて、当直売所では、開店当初は各地域の9団体が出品を行っていましたが、現在では7団体と49戸(平成30年度出荷者数)もの会員が出荷を行っています。開店から間もない時期には野菜苗や花苗を中心に販売が行われますが、季節によって出品物が異なるため、何度来店しても楽しんでいただけます。また、食料品だけではなく、出品者が真心を込めて作った陶器や木工品などの工芸品も販売をしていますので、実際に見て、触れていただければと思います。

今年度ももちろんのこと、次年度以降についても、安心・安全で新鮮な野菜やお米などの食料品、皆様に楽しんでいただけるような工芸品などを提供していきますので、今後も地域住民の皆様方の変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。協議会会員一同皆様の来店を心よりお待ちしております。

ファーマーズマーケット ひびきあい 出品カレンダー

出品物	5月	6月	7月	8月	9月	10月
かぶ						
山菜						
花(トロコキキョウ)						
パプリカ						
生椎茸						
イチゴ						
きゅうり						
スクッキーニ						
モロコインゲン						
トマト						
人参						
ミニトマト						
メロン						
なす						
ブロッコリー						
軟白長ネギ						
カリフラワー						
スイカ						
にんにく						
パプリカ						
スイートコーン						
枝豆						
南瓜						
キャベツ						
じゃがいも						
白菜						
紅大根						
セロリ						
まさかり南瓜						
米						
卵						
うごっけいの卵						
小麦粉						
ジュース(トマト、人参、しそ)						
そばの実、そば粉						
手作りみそ						
シフォンケーキ						
でんぷん団子						
ジャム						
肉じゃがコロケ、南瓜コロケ						
陶器						
まさかり南瓜ペースト						
木工品						

わたしたちも
出品しています!

- 【士別地区】
岡島良隆、菅原康晴、藤原賢治
後藤田久、鈴木悦子
 - 【上士別地区】
北條こゆき、藤原尊志
 - 【温根別地区】
増永恵美子
 - 【多寄地区】
金塚まり子、仙石美代子、日下晴義
北村ノリ子、窪田敏男、野原美千子、佐藤一江
(順不同)
- ※掲載者につきましては、平成30年度に直売所への出荷実績がある方となっています。
※団体につきましては、代表者の写真となっています。
※出荷時期については、予定となっています。生育、作業状況によって変更になる可能性があります。ご了承ください。

湯浅 悦子 (多寄) トマト(7月～8月) なす(7月～8月) その他多数

林 啓子 (上士別) セロリ(10月)、スイートコーン(7月～9月) その他多数

上士別をきずこう会(加工部会) (代表 五十嵐 広司) トマトジュース、ジャム (オープン期間中)

永峰 正弘 (士別) スイカ(8月) 南瓜(9月) その他多数

川上 寿代 (士別) 陶器(オープン期間中)

秋保 豊子 (士別) キャベツ(オープン期間中) きゅうり(6月～9月) その他多数

剣淵町ひまわり会 (代表 穴戸 ひろ子) 肉じゃがコロケ、南瓜コロケ(オープン期間中)

佐久間 弘美 (士別) パプリカ(5月～6月)、生椎茸(6月) その他多数

後藤 ゆかり (剣淵) ブロッコリー(7月下旬) 枝豆(8月中旬) その他多数

保科 博勝 (多寄) 紅大根(9月下旬～10月)

崎原 元貴 (上士別) 卵、シフォンケーキ (オープン期間中)

中山 弘子 (上士別) パプリカ(8月～10月) スイートコーン(8月～10月)、その他多数

佐藤 喬 (士別) 木工品(オープン期間中)

安達 美智子 (士別) うごっけいの卵(オープン期間中)、モロコインゲン(7月)、その他多数

高山 富味子 (多寄) 白菜(9月～10月)、カリフラワー(7月末、10月) その他多数

木村 栄子 (上士別) ミニトマト(7月～10月) きゅうり(7月～8月) その他多数

山下 将史 (上士別) 米(10月)

加藤 博美 (士別) メロン(8月)

梅津 純男 (士別) 米(7月～9月) なす(7月～9月) その他多数

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修=広島大学 助教 小林 元

Q. JAは未来へ食と農をつないでいくために何をしているの?

耕そう、大地と地域のみらい。

A. 地域農業の活性化はもちろん、食や農への理解醸成に努めています。

JAは総合力を発揮して、地域の実態に合わせたさまざまな施策を通じて、地域農業を支えています。JA自己改革を通じて、農業者の所得増大をすすめることで、農業をより魅力あるものとしていきます。また、地域の農業を次世代につなぐために、労働力支援や経営管理支援、事業継承や新規就農の支援などを積極的に展開しています。

とりわけ、多くの国民にとって関心の高い「食」を切り口とし、農業・農村について理解を深める取り組みを進めます。支店や直売所を中心とした農業祭や農業体験、料理教室などのイベントなどにより、「食」の大切さや国産農畜産物の魅力、農業生産の営みなどを地域の皆さんに伝えています。地域の農畜産物を購入して食べる人、体験型農園や援農ボランティア制度を活用して農産物を実際に作る人など、農業振興の応援団を増やしています。

また、昨年、10月2日が「直売所(ファーマーズマーケット)の日」に制定され、JAとして生産者と消費者の架け橋になる直売所の活性化を進めています。

作って応援

- 体験型農園
- 直売所への出荷
- 援農ボランティア
- 家庭菜園

食べて応援

- 直売所で地元産農畜産物を購入
- 農業応援金融商品(農業応援貯金)
- 農業まつり、支店まつり
- 農業体験イベント
- 直売所でのイベント

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修=広島大学 助教 小林 元

Q. JAの正組員と准組員の違いって何?

耕そう、大地と地域のみらい。

A. 正組員は農業の主人公、准組員は地域を豊かにする協力の仲間です。

JAの組員は、農協法の中で、正組員と准組員に区分されています。JAの正組員は、農業を営む人々や農業で働く人々、そして農家の家族の皆さんです。協同の力で豊かな農業を育むと共に、消費者に安全で安心な農畜産物をお届けすることで、わが国の食と農を守り、農業を通じて地域を豊かにする主人公、それがJAの正組員です。

対して、農業に直接的に関わる人が多くない人々も含めて、だれでもJAの総合事業を利用できるように、准組員制度という仕組みがあります。准組員は、事業を利用するだけではなく、正組員がつくった農産物を食べる人々でもあり、地域農業を、食を通じて支える大事な仲間です。中には、食べるだけでなく、一緒に農業に関わる准組員も増えています。現在の制度では、JAの運営は正組員が中心となっています。これからは対話を通じて、准組員の声もJAの運営に反映することが大事になっています。

